

平成27年度 第3回 地域密着型サービスに関する会議 会議要旨

1 議 事

- ・ 報 告
広域型特別養護老人ホームの増床公募について
- ・ 議 事
定期巡回・随時対応型訪問介護看護の公募の検討について

2 開催日時

平成27年11月16日（月）18：30～19：30

3 開催場所

本庁舎8階 82会議室

4 出席者名

構成員 中野代表、中村副代表、財津構成員、猪熊構成員、丸林構成員
事務局 介護保険・健康づくり担当部長、介護保険課長、介護サービス担当課長、
ほか7名

5 会議の非公開理由

会議は、不開示情報（北九州市情報公開条例第7条）に該当する事項について意見交換するため、非公開とする。

6 会議の内容

議事 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の公募の検討について

(1) 事務局説明

- ・ 今回の公募は募集3件に対し、1件の応募があり、基本項目の審査結果はいずれも「適」。
- ・ 公募の選定ルール、応募法人の提案概要及び事業者ヒアリングの結果について説明。

(2) 応募法人の提案の評価に対する会議での主な意見

- ・ 「安定した事業運営に向けた取組み」では、求人コストの削減や、費用対効果を考慮した物品調達等、コストマネジメントについて複数の具体的提案がなされている。
- ・ 「利用者一人ひとりへのサービス提供」では、多職種協働で把握した利用者の状態やニーズをもとにオペレーターが対話によって状況を判断し、適切なサービス提供につなげることなどが提案されている。
- ・ 「主治の医師との連携」では、訪問看護での実績を踏まえ、主治の医師と連携する上で必要な事項や具体的な方策等が示されている。

- ・ 「職員の育成・職場環境」では、既存事業所で実績のある複数の休暇制度などによる良好な職場環境づくり、子育て支援のための雇用形態の選択など働きやすさの実現に向けた具体的な取組みが提案されている。
- ・ 「利用者増対策」では、当該サービスの課題を踏まえ、実例を提示しサービス利用を検討する市民へわかりやすく説明する工夫などが提案されている。
- ・ 「緊急・事故発生時の対応」では、既に法人内で活用している事故情報等の共有システムの採用をはじめ、緊急・事故発生時の対応マニュアルについても、利用者毎に既往歴や服薬内容を考慮し、看護師や家族と共同で作成するなどの具体的な提案もなされている。
- ・ 「認知症高齢者ケア」では、認知症カフェや電話相談窓口の設置、法人として既に実績のある認知症ケア研究会など、利用者のみならず地域に対する認知症に関する様々な取組みが提案されている。
- ・ 「環境への配慮」では、地域密着型サービスとしての活動範囲の想定や、近隣地域の地理的特性を踏まえた上で、電気自転車の導入など環境面への配慮が具体的に提案されている。
- ・ 医療・介護分野で地域に密接に関わってきた法人として、医療面の強みを生かし、他の法人の模範となるような各種連携を実現させて欲しい。また、利用者の囲い込み等がない、地域に開かれた事業所としてモデルケースとなることを期待したい。

(3) 検討の結果

法人から提出された提案書等の内容について意見交換を行った結果、社会医療法人共愛会については選定に適しているとして、付帯条件を含めた会議意見を取りまとめ、会議を終了した。